



2020年11月13日

会社名 株式会社 トミタ  
代表者名 代表取締役社長 富田 薫  
(コード：8147 東証 JASDAQ)  
問合せ先 取締役総務部長 中村 龍二  
(TEL 03-3765-1219)

## 2021年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と 実績値との差異に関するお知らせ

2020年8月14日に公表いたしました2021年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2021年3月期第2四半期(累計)業績予想値と実績値との差異

##### 第2四半期(累計)連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,700	百万円 58	百万円 160	百万円 90	円 銭 17.36
実績値(B)	8,254	117	224	130	25.17
増減額(B-A)	554	59	64	40	
増減率(%)	7.2	102.6	40.3	45.0	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期第2四半期)	11,844	588	616	423	76.34

##### 第2四半期(累計)個別業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,685	百万円 29	百万円 11	円 銭 2.12
実績値(B)	5,935	93	60	11.74
増減額(B-A)	250	64	49	
増減率(%)	4.4	222.8	453.6	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期第2四半期)	8,992	324	211	38.20

## 2. 差異の理由

前回発表予想では、2021年3月期第1四半期累計期間における新型コロナウイルス感染症による業績への影響が長期化するものと予想しておりましたが、省力化・省人化への底堅い設備投資需要などもあり、特に個別業績への影響が想定を下回ったこと、並びに経費削減に努めたことなどから、連結・個別ともに売上高・各利益が予想値を上回りました。

なお、通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念など事業環境は依然として不透明であり、その影響を見通すことが困難であることから、現時点では2020年8月14日に公表いたしました予想を据え置くことといたしますが、今後、修正の必要が生じた場合は、速やかに公表いたします。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上